



## 学校長あいさつ

糸満市立米須小学校は、明治 13 年 9 月 28 日に摩文仁小学校として開校され、長い歴史の中で、合併や独立、移転、改称等の変遷を経て、創立 142 年を迎える県内でも古い伝統のある学校です。また、平成 30 年 4 月には米須小学校大度分校が開校し、教育活動を共にしております。

校区は、太平洋戦争での終焉の地であり、平和祈念公園、ひめゆりの塔、ずみせんの塔等があります。先人は、戦後の幾多の苦難にも屈せず、叡智を集結して復興し、自力で校舎を建て、子弟の教育を開始しました。その不屈の精神や和を尊ぶ心は、地域の人々に、脈々と受け継がれています。また、校舎の北には、福井泉や米須グスク、南には太平洋を見下ろし、ジョン万次郎上陸の大度海岸があり、史跡や景観に恵まれた地です。

令和 4 年度の児童数は 135 名で、各学年 1 学級ずつの小規模校ではありますが、児童、保護者、地域の方々とのふれあいを大切に教育活動に取り組んでおります。学習面では学び合いを重視した授業に取り組み、体力面では、昭和 54 年から業間マラソンが 40 年にわたり継続されています。

本校の教育目標「よく考え、思いやりのある、たくましい子の育成」を掲げ、職員一同、地域社会に貢献できる人材の育成を目指して、日々邁進しております。今年度のスローガンは、「一人も独りにせず、だれもが学び続ける学校」となっており、毎日の学校生活を充実させ、通うのが楽しくなる学校となるよう努めてまいりますので、どうぞ、児童の健やかな成長のために、今後とも保護者、地域の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



糸満市立米須小学校  
校長 西里 優子